

アメリカJ1インターンシップ派遣先からのレポート

研修地：Los Angeles, USA

研修先：DCT International, Inc.

研修生：Ms. Yuki Nishimura

(2006年11月～12ヶ月間)



研修先について

アメリカの美容関係商品(ネイルやまつげエクステンションなど)をインターネット

上で販売、日本へ輸出している会社です。現在従業員は10名。月ごとにセール品(目玉商品)をつくり、販売促進をしています。従業員はほとんど女性で非常に明るく楽しい職場です!

研修内容について

基本的にウェブサイトに入った受発注の確認。検品、梱包、発送。検品、梱包などは地味な作業ですね。発送は近くの郵便局で行います。大量の商品を持ち込むことも。最近買い付けなどの責任ある業務も任されるようになってきたので、今後益々勉強を続けたいと感じています。



インターンシップに参加した理由

アメリカで働く実績を作りたかったというのが一番です。将来的にアメリカでの就職なども視野に入れていきます。将来のことは未定ですが、日本では経験できないことに貪欲に

チャレンジしたいです。活きた英語を学びながら視野を広げられるインターンシップは、日本で考えていた通りの場だと現段階では感じています。

英語について

自分から積極的に話をすることによって上達していると思います。例えばバスの中や郵便局に行ったときなど、自分からいろいろと話しかけるようにしています。また、アメリカ人に日本語を教えて、その代わりに英語を覚えてもらう Language Exchange も行っており、英語を上達させるのに非常に効果的です。仕事上ではアメリカの会社から商品買い付けにおいて必要です。

生活環境について

LA はとにかく車がないと不便。バスはありますが、治安が悪いので仕事帰りにバスに乗って帰るのは危険です。日本にいるときのようにバスの中で寝るなんてことはできませんよ。常にある程度の警戒はしておかなければならないでしょう。車の運転は慣れてはきたが現地の方は車の運転が荒く、左右逆なのでいまだに戸惑うことがありますが、人々はすごく優しく、ドアを開けてくれたり、気軽に話しかけてくれたり親切な人が多いので気に入っています。



これからの目標

会社の商品、仕組みを覚えていきたい。効率よく自分なりのスケジューリングをしていきたい。せっかくいただいた機会なので仕事だけでなく、ボランティアなど日本で経験できないことを積極的にチャレンジしていきたい。



これからインターンする人へメッセージ

インターンシップは、語学学校や大学では学べないことが学べる最高の場だと思います。また人間性の面においても積極性を養うことができ、確実に成長できると思います。ただし楽しいことだけでなく、苦しいこともたくさんあるので、それも含め自分を成長させる要素だと考えることが出来る方が望ましいと思います。でも、もし迷っている方がいれば、前向きにぜひチャレンジして下さい。ディーサイド留学情報センターさんとは、以前にカナダに日本語アシスタント教師で派遣された時からの付き合いですが、きっとあなたの夢のお手伝いをしっかりしてくれると思います。推薦しておきます！（笑）

上司から一言（インターン生について）

現時点ではとにかく慣れることが最優先。今後は米系の美容関係会社に買い付けの仕事に行ってもらえるようにしたいと考えています。また、美容関係のショーなどもあるの



でカスタマーサービスにつなげるために同行させ、外に出て行ってもらって様々な人々と交流を持って頂きたい。せっかくアメリカに来たのだから様々な経験をさせてあげたいと考え、様々なことにチャレンジできる機会を提供出来ればと考えています。

ディーサイド留学情報センター